

ニッポン・オブショア・ファンズ

新興国社債オープン

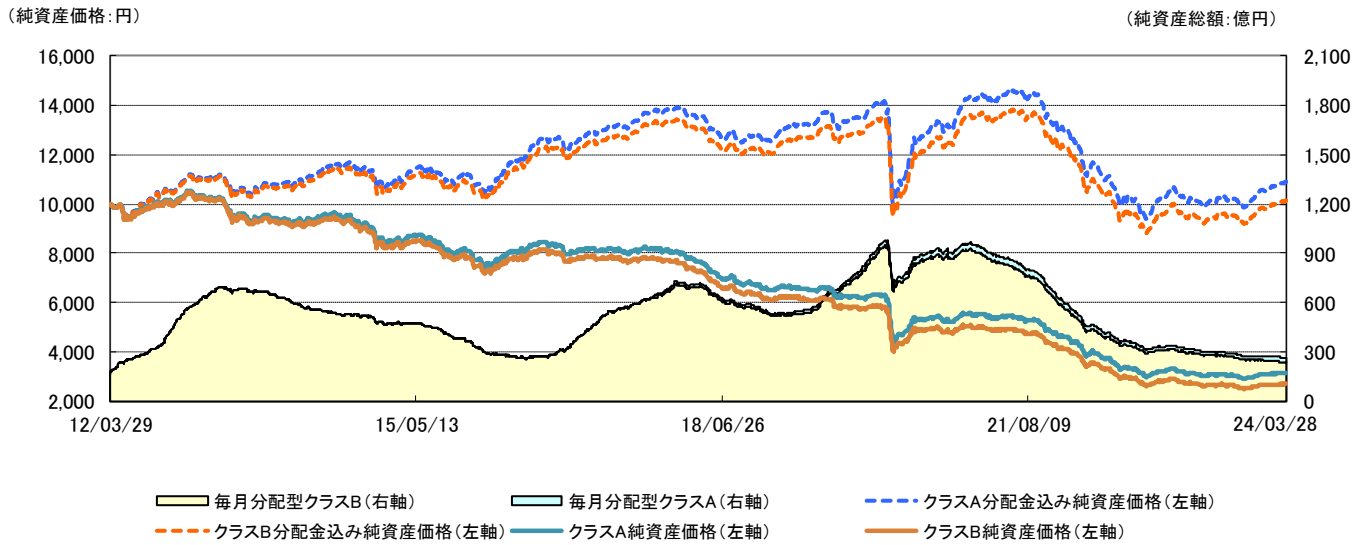
ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B

	日興コード	1万口当たり純資産価格	純資産総額	[決算日]	毎年8月31日
クラスA	0451	3,150円	28億円	[設定日]	2012年3月29日
クラスB	0452	2,698円	234億円	[信託期間]	実質無期限

1万口当たり純資産価格、純資産総額の推移



本ファンドのクラスA受益証券につきましては、当該クラスを維持する目的のため、当該クラスのお申込み単位を下回る資金が設定日より投入されております。

※分配金込み純資産価格は、税引前分配金を再投資したものと計算した値です。
 ※分配金込み純資産価格及び純資産価格は、管理報酬等の控除後の値です。
 ※過去の成績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。
 (以下同様)

分配金実績(税引前、1万口当たり)

	2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月
クラスA	20円	20円	20円	20円	20円	20円	20円
クラスB	20円	20円	20円	20円	20円	20円	20円
	2023年11月	2023年12月	2024年1月	2024年2月	2024年3月	直近12ヶ月計	設定来合計
クラスA	20円	10円	10円	10円	10円	200円	8,460円
クラスB	20円	10円	10円	10円	10円	200円	8,460円

※分配基準日は、毎月の10暦日、または当該日がファンド営業日ではない場合には、翌ファンド営業日となります。

1万口当たり純資産価格の変動要因

	クラスA	クラスB
債券要因(インカム)	+18円	+15円
債券要因(キャピタル)	+36円	+31円
為替要因	▲16円	▲14円
分配金	▲10円	▲10円
その他(信託報酬等)	▲3円	▲3円
合計	+25円	+19円

※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。

分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来(騰落率)
クラスA	1.12%	3.06%	8.22%	7.26%	-22.56%	-17.04%	9.00%
クラスB	1.08%	2.92%	7.94%	6.62%	-24.04%	-19.61%	1.40%

ヘッジコスト(年率)

ヘッジコスト	5.13%
--------	-------

※上記ヘッジコストは、クラスBに係る各種データに基づいてBNYメロン・インベストメント・マネジмент・ジャパン株式会社が計算した概算値です。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジмент・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、主に外貨建の社債等を投資対象としています。社債等の値動き、為替相場の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元本を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

ニッポン・オブショア・ファンズ

新興国社債オープン

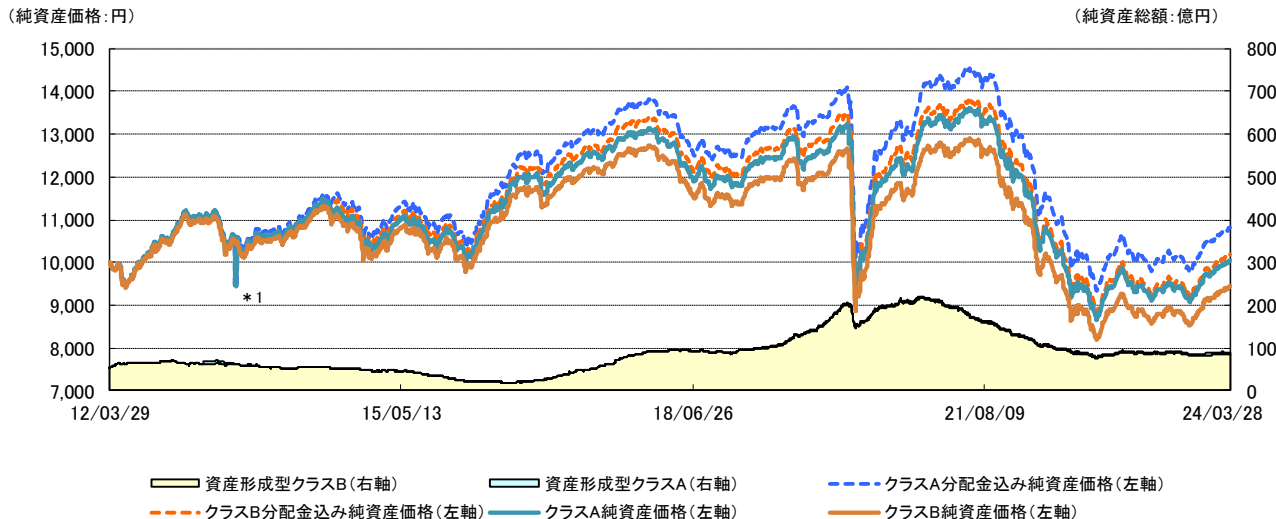
ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

円ヘッジ資産形成型クラスA/B

	日興コード	1万口当たり純資産価格	純資産総額	[決算日]	毎年8月31日
クラスA	0453	10,050円	5億円	[設定日]	2012年3月29日
クラスB	0454	9,442円	85億円	[信託期間]	実質無期限

1万口当たり純資産価格、純資産総額の推移



本ファンドのクラスA受益証券につきましては、当該クラスを維持する目的のため、当該クラスのお申込み単位を下回る資金が設定時より投入されております。

※分配金込み純資産価格は、税引前分配金を再投資したものと計算した値です。

※分配金込み純資産価格及び純資産価格は、管理報酬等の控除後の値です。

※過去の成績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

(以下同様)

*1 クラスAにおける2013年7月30日の大口換金申込みに伴う純資産価格の動きは、2013年8月12日以降適正化されております。

分配金実績(税引前、1万口当たり)

	2012年8月	2013年8月	2014年8月	2015年8月	2016年8月	2017年8月	2018年8月
クラスA	0円	100円	220円	50円	100円	100円	50円
クラスB	0円	100円	220円	50円	100円	100円	50円
	2019年8月	2020年8月	2021年8月	2022年8月	2023年8月	設定来合計	
クラスA	100円	50円	100円	0円	0円	870円	
クラスB	100円	50円	100円	0円	0円	870円	

※分配基準日は、毎年8月10日、または当該日がファンド営業日ではない場合には、翌ファンド営業日となります。

1万口当たり純資産価格の変動要因

	クラスA	クラスB
債券要因(インカム)	+56円	+53円
債券要因(キャピタル)	+115円	+108円
為替要因	▲46円	▲46円
分配金	0円	0円
その他(信託報酬等)	▲9円	▲12円
合計	+116円	+103円

※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。

分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来(騰落率)
クラスA	1.17%	3.09%	8.12%	7.01%	-22.81%	-17.08%	8.21%
クラスB	1.10%	3.13%	8.14%	6.93%	-23.62%	-19.00%	1.87%

ヘッジコスト(年率)

ヘッジコスト	5.14%
--------	-------

※上記ヘッジコストは、クラスBに係る各種データに基づいてBNYメロン・インベストメント・マネジмент・ジャパン株式会社が計算した概算値です。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジмент・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、主に外貨建の社債等を投資対象としています。社債等の値動き、為替相場の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元本を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

ニッポン・オブショア・ファンズ

新興国社債オープン

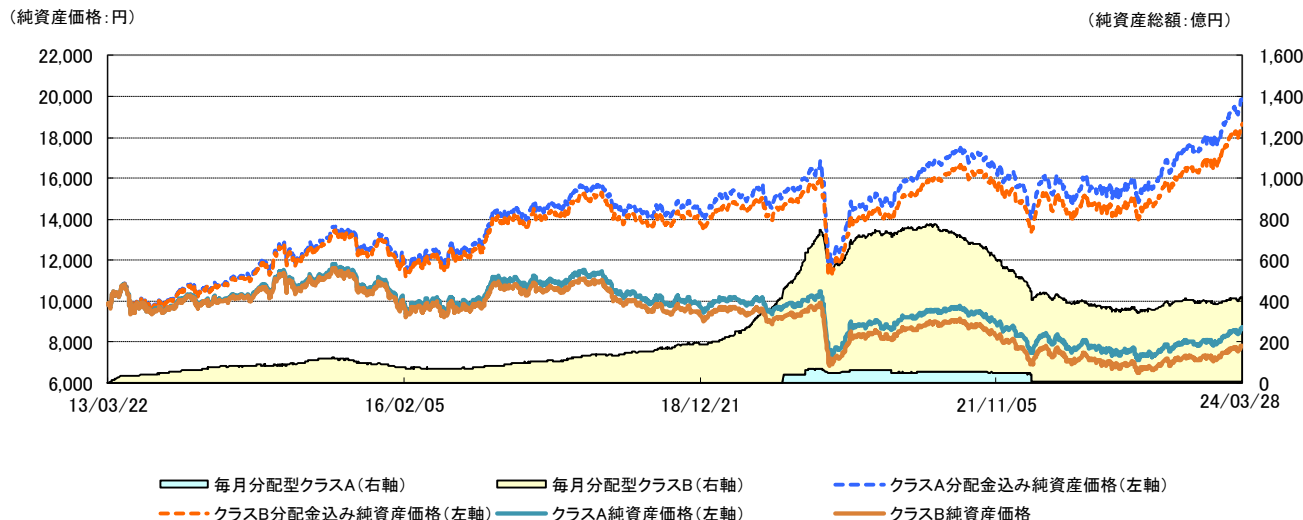
ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B

	日興コード	1万口当たり純資産価格	純資産総額	[決算日]	毎年8月31日
クラスA	0457	8,686円	8億円	[設定日]	2013年3月22日
クラスB	0458	7,816円	409億円	[信託期間]	実質無期限

1万口当たり純資産価格、純資産総額の推移



本ファンドのクラスA受益証券につきましては、当該クラスを維持する目的のため、当該クラスのお申込み単位を下回る資金が設定時より投入されております。

※分配金込み純資産価格は、税引前分配金を再投資したものと計算した値です。

※分配金込み純資産価格及び純資産価格は、管理報酬等の控除後の値です。

※過去の成績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

(以下同様)

分配金実績(税引前、1万口当たり)

	2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月
クラスA	60円	60円	60円	60円	60円	60円	60円
クラスB	60円	60円	60円	60円	60円	60円	60円
	2023年11月	2023年12月	2024年1月	2024年2月	2024年3月	直近12ヶ月計	設定来合計
クラスA	60円	60円	60円	60円	60円	720円	7,860円
クラスB	60円	60円	60円	60円	60円	720円	7,860円

※分配基準日は、毎月の10暦日、または当該日がファンド営業日ではない場合には、翌ファンド営業日となります。

1万口当たり純資産価格の変動要因

	クラスA	クラスB
債券要因(インカム)	+48円	+43円
債券要因(キャピタル)	+99円	+89円
為替要因	+100円	+90円
分配金	▲60円	▲60円
その他(信託報酬等)	▲13円	▲14円
合計	+174円	+148円

※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。

分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来(騰落率)
クラスA	2.77%	11.89%	13.54%	29.57%	17.99%	31.62%	98.82%
クラスB	2.74%	11.74%	13.26%	28.93%	16.16%	28.26%	86.54%

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社で作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、主に外貨建の社債等を投資対象としています。社債等の値動き、為替相場の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元本を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

ニッポン・オブショア・ファンズ

新興国社債オープン

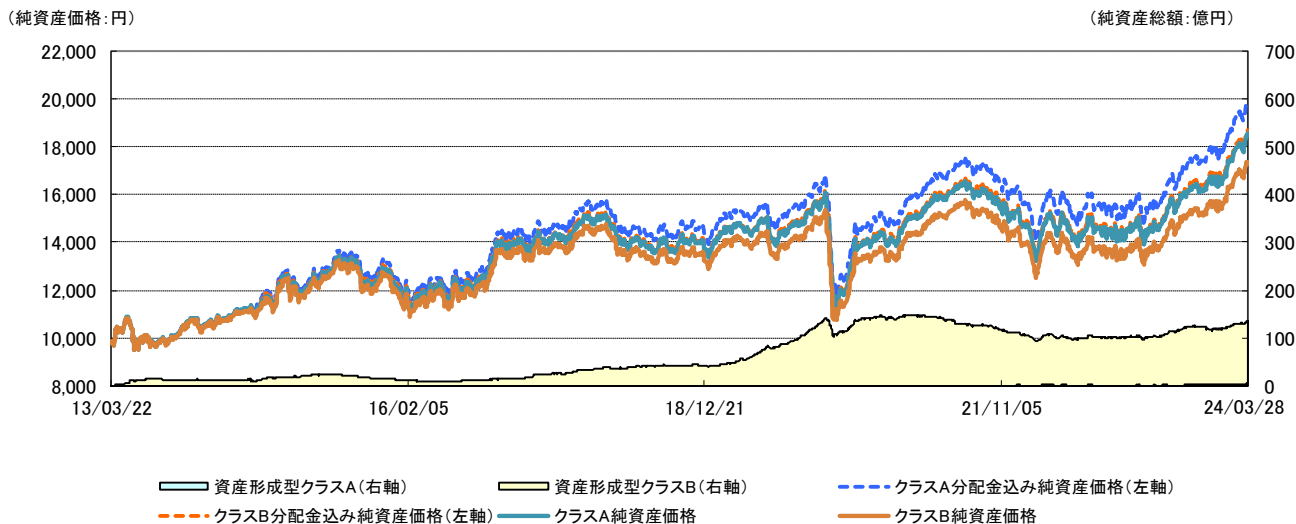
ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

	日興コード	1万口当たり純資産価格	純資産総額	[決算日]	毎年8月31日
クラスA	0459	18,501円	4億円	[設定日]	2013年3月22日
クラスB	0460	17,342円	129億円	[信託期間]	実質無期限

1万口当たり純資産価格、純資産総額の推移



本ファンドのクラスA受益証券につきましては、当該クラスを維持する目的のため、当該クラスのお申込み単位を下回る資金が設定時より投入されております。

※分配金込み純資産価格は、税引前分配金を再投資したものと計算した値です。

※分配金込み純資産価格及び純資産価格は、管理報酬等の控除後の値です。

※過去の成績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

(以下同様)

分配金実績(税引前、1万口当たり)

	2013年8月	2014年8月	2015年8月	2016年8月	2017年8月	2018年8月	2019年8月
クラスA	0円	200円	100円	50円	100円	50円	100円
クラスB	0円	200円	100円	50円	100円	50円	100円
	2020年8月	2021年8月	2022年8月	2023年8月			設定来合計
クラスA	100円	100円	50円	100円			950円
クラスB	100円	100円	50円	100円			950円

※分配基準日は、毎年8月10日、または当該日がファンド営業日ではない場合には、翌ファンド営業日となります。

1万口当たり純資産価格の変動要因

	クラスA	クラスB
債券要因(インカム)	+102円	+95円
債券要因(キャピタル)	+208円	+195円
為替要因	+212円	+199円
分配金	0円	0円
その他(信託報酬等)	▲20円	▲26円
合計	+502円	+463円

※端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。

分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来(騰落率)
クラスA	2.79%	11.90%	13.57%	29.60%	17.93%	31.58%	98.55%
クラスB	2.74%	11.76%	13.28%	28.95%	16.15%	28.28%	86.52%

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジмент・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、主に外貨建の社債等を投資対象としています。社債等の値動き、為替相場の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元本を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

ニッポン・オブショア・ファンダー

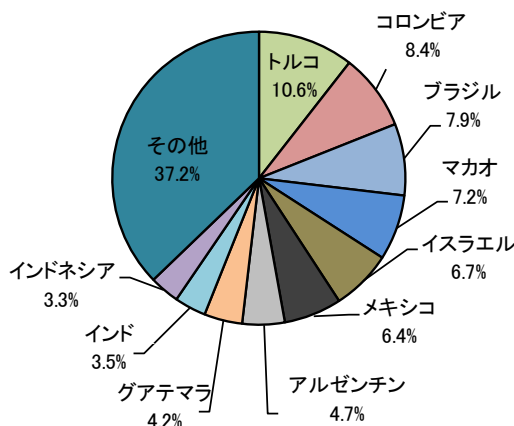
新興国社債オープン

ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

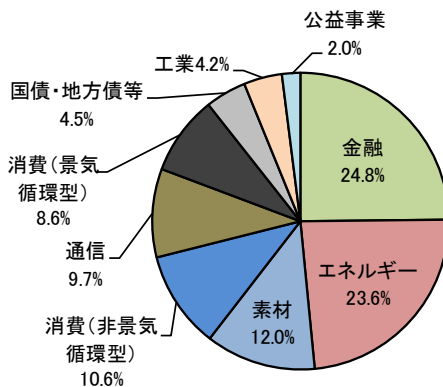
ポートフォリオの状況

国別配分



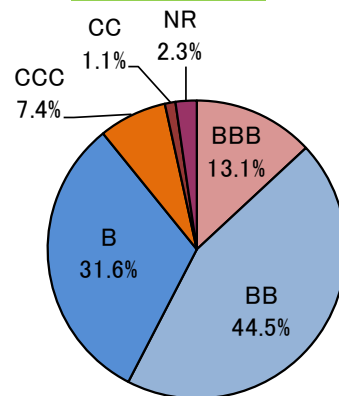
※国別はブルームバーグの情報に基づき分類しております。
※構成比は、現金等を除く債券部分を100%として計算した値です。(以下同様)

業種別配分



※業種はブルームバーグの情報に基づき分類しています。(以下同様)
※国債・地方債等には政府関連債を含みます。

格付別配分



※格付は、ムーディーズ、S&Pまたはその他の有力格付機関のうち、最も高い格付を採用し、S&P表記法で記載しています。(以下同様)

組入上位10銘柄

順位	銘柄名	国名	業種	利回り	格付	償還日	構成比
1	IHSネーデルラント・ホールドコ	ナイジェリア	工業	9.64%	B+	2027/9/18	1.63%
2	サソール・ファイナンスUSA	南アフリカ	素材	8.30%	BB+	2029/5/3	1.51%
3	ファースト・クワンタム・ミネラルズ	ザンビア	素材	8.24%	B	2027/10/15	1.31%
4	エコペトル	コロンビア	エネルギー	8.54%	BBB-	2051/11/2	1.23%
5	エコペトル	コロンビア	エネルギー	7.55%	BBB-	2031/11/2	1.23%
6	YPF	アルゼンチン	エネルギー	10.13%	CCC-	2025/7/28	1.21%
7	アイデム	トルコ	エネルギー	9.32%	B	2027/2/2	1.19%
8	C&Wシニア・ファイナンス	パナマ	通信	8.79%	BB-	2027/9/15	1.19%
9	インディカ・エナジー・キャピタル	インドネシア	エネルギー	7.38%	BB-	2025/10/22	1.15%
10	ウィン・マカオ	マカオ	消費(景気循環型)	7.01%	BB-	2028/8/26	1.11%

※構成比は、ファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

資産別構成比

新興国社債	94.0%
新興国国債・地方債等*1	4.4%
現金等*2	1.6%
合計	100.0%

※ファンドの純資産総額を100%として計算した値です。
*1 国債・地方債等には政府関連債を含みます。
*2 キャッシュのほか、未収金・未払金、為替ヘッジによる評価損益等を含み、マイナスとなる場合もあります。

ポートフォリオの主な特性

平均利回り	9.71%
平均デュレーション	3.91年
平均格付*	BB-
銘柄数	216銘柄

※上記の平均利回り、平均デュレーション、平均格付は、当ファンドの組入れ債券の各特性値をその組入比率で加重平均して計算しています。
* 平均格付とは、当ファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

CDS比率

CDS*比率	0.00%
--------	-------

* クレジット・デフォルト・スワップ。債券の保有者にとって保険的な機能を持っています。仮にCDSの対象とする企業が債務不履行(デフォルト)を起こした場合、CDSの買い手は、売り手から元本と金利相当分を受け取ることができます。
※ ファンドの純資産総額に対するCDSが対象とする債務の想定元本の比率です。

通貨別構成比

米ドル	100.0%
-----	--------

※ファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社で作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、主に外貨建の社債等を投資対象としています。社債等の値動き、為替相場の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元本を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

ニッポン・オブショア・ファンズ

新興国社債オープン

ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

コメント

当月の純資産価格動向

[円ヘッジ毎月分配型]

当ファンドの当月の分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率はクラスAが+1.12%、クラスBが+1.08%となりました。当月は、クラスA、クラスBともに1万口当たり10円の分配を実施しました。

[円ヘッジ資産形成型]

当ファンドの当月の分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率はクラスAが+1.17%、クラスBが+1.10%となりました。

[円ヘッジなし毎月分配型]

当ファンドの当月の分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率はクラスAが+2.77%、クラスBが+2.74%となりました。当月は、クラスA、クラスBともに1万口当たり60円の分配を実施しました。

[円ヘッジなし資産形成型]

当ファンドの当月の分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率はクラスAが+2.79%、クラスBが+2.74%となりました。

月末時点における債券の組入比率は98.4%、銘柄数は216銘柄となっています。

当月の投資行動については、BBVA銀行などの新規購入、ブキット・マクムール・マンディリ・ウタマ、ミズラヒ・テファホット・バンクなどの全売却を行いました。国別では、メキシコ、コロンビア、アルゼンチンなどがプラス寄与となり、個別銘柄では、IHSネーデルラント・ホールドコ、アラグビ・ファイナンス・インターナショナルなどがプラス寄与となりました。CDSについては、引き続きポジションをゼロとしています。

当月の米ドル・円相場は、日銀が17年ぶりの利上げに踏み切ったものの緩和的金融環境を維持する方針を示したため、円安傾向が続きました。米ドル・円相場では、米インフレ指標が予想を上回ったことなどから米連邦準備理事会(FRB)が利下げを急がない姿勢を示し、米ドルが対円で上昇しました。

市場環境

米国債市場は、2月の米消費者物価指数(CPI)が前月比で大幅上昇したことで、米10年国債利回りが上昇する局面であったものの、中旬に開催された米連邦公開市場委員会(FOMC)でインフレ鈍化シナリオに変化はないとし、年3回の利下げ見通しが維持されたことで、米10年国債利回りは低下に転じました。米10年国債利回りは4.20%(前月末比-0.05%)で月末の取引を終了しました。この状況下、新興国社債(ハイイールド)市場は先進国同市場を上回る良好なパフォーマンスとなり、主に社債の基準金利に対する上乗せ利回り(スプレッド)縮小から総じて堅調に推移しました。

今後の見通し

米国では堅調な労働市場や経済環境を背景に粘着性の強いインフレが継続していますが、FRBは引き続き年内3回程度の小幅な利下げを示唆しています。米国債利回りはこうした政策金利の段階的な緩和見通しを反映して徐々に低下基調を辿ると予想しますが、米国大統領選挙を控え、今後は政治的な要因などから変動の高まる局面も予想されます。新興国社債市場では、米国金利のピーク観測やFRBの金融緩和見通し、先進国を上回る新興国の経済成長率などが引き続き支援材料となるとみています。また、新興国社債の魅力的な利回り水準から投資需要が見込まれることに加え、発行体企業の良好なファンダメンタルズ、市場の需給環境もプラスに働くとみています。引き続き、FRBや各国中銀の政策動向、2024年に予定される各国の選挙を巡る動向、地政学リスク、中国政府の政策対応などを注視しつつ銘柄選択に重点を置いて戦略的なポートフォリオ運営に取り組んで参ります。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、主に外貨建の社債等を投資対象としています。社債等の値動き、為替相場の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元本を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

ニッポン・オフショア・ファンズ

新興国社債オープン

ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

分配金に関するご留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、1口当たり純資産価格は下がります。

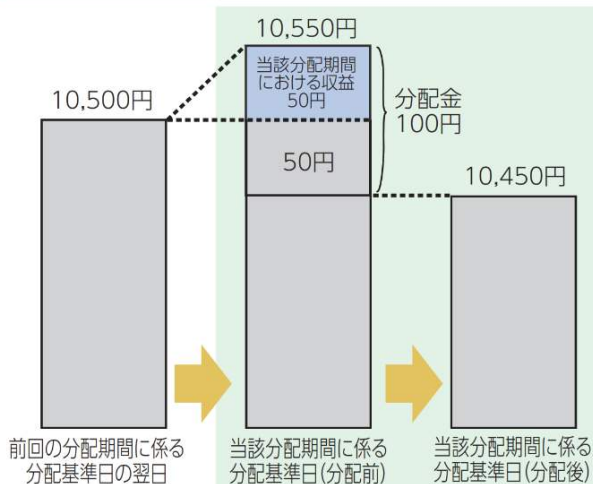
投資信託で分配金が支払われるイメージ

投資信託の純資産 → 分配金

- 分配金は、分配期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があります。その場合、当該分配期間に係る分配基準日(分配後)における1口当たり純資産価格は、前回の分配期間に係る分配基準日の翌日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも分配期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。分配期間は、分配基準日の翌日から次回の分配基準日までの期間をいいます。

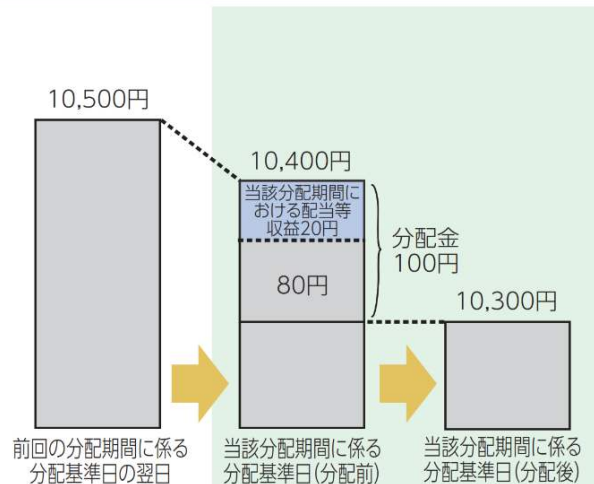
分配期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前回の分配期間に係る分配基準日の翌日から
1口当たり純資産価格が上昇した場合



(注) 当該分配期間に生じた収益以外から50円を取り崩す

前回の分配期間に係る分配基準日の翌日から
1口当たり純資産価格が下落した場合



(注) 当該分配期間に生じた収益以外から80円を取り崩す

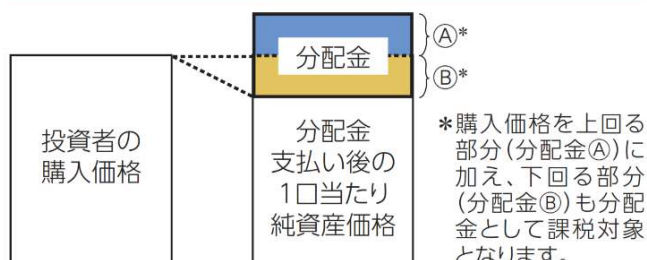
※上記において、純資産価格は1万口当たりで表示されています。

※分配金は、ファンドの分配方針に基づき支払われます。分配方針については、投資信託説明書(交付目論見書)の「分配方針」をご参照ください。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や1口当たり純資産価格を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 投資者のファンドの受益証券の購入価格によっては、以下のとおり、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より1口当たり純資産価格の値上がり小さかった場合も同様です。この場合、当該元本の一部払戻しに相当する部分も分配金として分配課税の対象となります。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」の「ファンドの費用—税金」をご参照ください。

ニッポン・オブショア・ファンズ

新興国社債オープン

ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

ファンドに係るリスクについて

ファンドは、主に外貨建の社債等を投資対象としています。ファンドの1口当たり純資産価格は、ファンドに組入れられた社債等の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、ファンドに組入れられた社債等は、その発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により値動きするため、ファンドの1口当たり純資産価格も変動し、投資元本を割り込むことがあります。

したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、受益証券1口当たり純資産価格の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。これらの運用および為替相場の変動による損益は、すべて投資者の皆様様に帰属いたします。投資信託は、預貯金と異なります。

ファンドの1口当たり純資産価格の変動要因としては、主に「新興国市場のリスク」「債券のリスク」「非投資適格債券/格付を取得していない債券」「金利の変動」「外国為替リスク、外国為替市場とヘッジ」「派生商品」「クレジット・デフォルト・スワップ」「カウンターパーティー・リスク」「投資ポートフォリオの流動性」などがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

主なリスク情報

【新興国市場のリスク】 管理会社、投資運用会社および/または副投資運用会社は、ファンドのポートフォリオで、新興国市場へ投資を行うことができます。新興国市場への投資には、大きなリスクが伴い、投機的と考えるべきです。それらのリスクには、(a) 接収、没収課税、国有化ならびに社会的、政治的および経済的な不安定性、不安または不確実性のリスクが大きいこと、(b) 現時点において新興国市場の発行体向けの証券市場の規模が小さく、かつ、取引が少ないか、または取引が存在しないため、流動性に欠け、価格および/または市場の変動性が大きいこと、(c) 国の政策により、国益に影響すると思われる発行体または産業への投資の制限、および投資元本の本国送金への制限など、投資機会が制限される場合があること、(d) 開示、コーポレート・ガバナンス、監査および財務報告書の水準が低いこと、ならびに(e) 民間資本による投資または外国資本による投資、私有財産、信託関係および投資者保護に適用される発達した法的枠組みが存在していないことが含まれます。

【債券のリスク】 債券は、発行体が債務の元利金を支払うことができないリスク(信用リスク)を負っており、また金利の感応度、発行体の信用度に関する市場の認知および市場全体の流動性等の要因により価格が変動すること(市場リスク)があります。発行体が適時に元利金を支払うことができない場合(または支払うことができないと思われる場合)、当該証券の価値の評価は困難になります。したがって、このような証券の評価は概算になり、評価が評価者によって異なることがあります。流動性のある取引市場が存在しない証券の場合、その証券の適正価格を決定できないことがあります。信用格付機関が証券に付与した格付は、証券の市場価格の変動性または流動性の評価が織り込まれていません。証券の格付が投資時点の格付より下がった場合は、必ずしも現金化できるとは限りません。

【非投資適格債券/格付を取得していない債券】 投資運用会社および/またはその委託先は、ファンドのポートフォリオで、収益を追求するため、投資適格債券、非投資適格債券および格付を取得していない債券へ直接的または間接的に投資をすることができます。ファンドのポートフォリオにおいて、非投資適格債券および格付を取得していない債券の割合が高くなる場合があります。そのため、信用リスクが増大した場合、長期的な資産の成長を追求するための投資目的の達成が不可能になることがあります。非投資適格債券とは、ムーディーズによるBaa格、S & PによるBBB格またはその他の有力格付機関による同等の格付未満の債券をいいます。ファンドのポートフォリオで保有する証券の格付が低ければ低いほど、発行体の財務状況もしくは一般的な経済情勢またはその両方が悪化した場合、または、金利が予想外に上昇した場合、発行体の元利金を支払う能力が損なわれる可能性が高くなります。それらの証券には、一般に大きなデフォルト・リスクが伴い、当該リスクは、投資対象の元本価値に影響を及ぼすことがあります。

【金利の変動】 債券の価格は、金利の変動に基づき変化することがあります。一般的に、金利の上昇局面では、債券の価格は下落し、金利の低下局面では、債券の価格は上昇する傾向にあります。債券の価格変動は、債券の残存期間および発行条件を含む多くの要因に依存します。また金利の変動は、副投資運用会社がファンドのポートフォリオで投資するか、または空売りする派生商品の価値および価格決定にも影響を及ぼすことがあります。

ニッポン・オブショア・ファンズ

新興国社債オープン

ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

主なリスク情報(続き)

【外国為替リスク、外国為替市場とヘッジ】 ファンドは、米ドルと円(受益証券の表示通貨)の間の為替レートの変動リスクを負うこととなります。円と米ドルの間の為替変動は予測できません。為替レートに影響を与える可能性がある要因には、貿易収支、短期金利水準、類似資産の異なる通貨間の相対価値の差、長期的な投資と値上がりの機会、および政治情勢があります。

円ヘッジ受益証券に関して、管理会社および/またはその委託先は、為替レートリスクを軽減し(ただし排除するものではありません)、円ヘッジ受益証券の価値を米ドルの円(円ヘッジ受益証券の表示通貨)に対する値下りからヘッジするため為替ヘッジ取引を行います。管理会社および/またはその委託先は、円と米ドルの間の為替変動に対する円ヘッジ受益証券の通貨エクスポージャーに伴うリスクをほぼ100%ヘッジすることを目指しますが、当該投資対象の将来価値が変動することを主な要因として、かかるエクスポージャーがいつも100%ヘッジされるとは限りません。円ヘッジ受益証券の投資者の皆様は、かかる為替ヘッジ取引のため、米ドルが円に対して値上りしても、円ヘッジ受益証券の受益証券1口当たり純資産価格がこれに対応して値上りするものではないことにご留意ください。

円ヘッジなし受益証券に関して、円と米ドルの間の為替変動に対する円ヘッジなし受益証券の通貨エクスポージャーはヘッジされません。円に対する米ドルの値上りは、他の条件がすべて同じ場合、円ヘッジなし受益証券の受益証券1口当たり純資産価格の上昇をもたらすのに対し、逆に、円に対する米ドルの値下りは、他の条件がすべて同じ場合、円ヘッジなし受益証券の受益証券1口当たり純資産価格の下落をもたらします。外国為替市場は、変動性が極めて大きく、極めて専門的かつ高度な技術を要します。そのような市場では、流動性や価格の変動等の重大な変化が極めて短期間に発生することがあり、数分の間に発生することも少なくありません。外国為替取引のリスクには、為替レートリスク、金利リスクおよび、現地の為替市場、外国資本による投資または特定の外貨取引の規制を通じて外国政府が介入する可能性も含まれますが、これらに限定されません。

ヘッジ取引の効果は、為替や金利の動向により変化することがあります。ヘッジ戦略に使用する商品の値動きとヘッジ対象となるポートフォリオのポジションの値動きとの相関性の度合いは変化することがあります。管理会社および/またはその委託先は、それらヘッジ商品とヘッジ対象のポートフォリオの投資対象の通貨との間に完全な相関性を確立することができないことがあります。その不完全な相関性により、管理会社および/またはその委託先は意図するヘッジを達成することができないか、またはファンドが損失リスクにさらされる可能性があります。

【派生商品】 副投資運用会社は、その裁量において、ファンドの投資戦略を実施するため、様々な派生商品取引(先物、フォワード、オプションおよびスワップを含みますがこれらに限られません。)において適切なポジションをとることができます。派生商品の価値は、原資産の価格変動に大幅に依存しています。従って、原資産の取引に伴うリスクは、多くの場合、派生商品取引に当てはまります。派生商品では取引を実行する際に支払い、または預託する金銭に比べて市場のエクスポージャーが極めて大きい場合が多いため、比較的小規模の不利な市場変動によってすべての取引を実行する際に支払い、または預託した金銭を失うばかりでなく、ファンドがその金額を上回る損失を被ることがあります。

【クレジット・デフォルト・スワップ】 副投資運用会社は、随時、ファンドの投資方針の一環として、またリスク・ヘッジを目的に、クレジット・デフォルト・スワップ等の上場および店頭クレジット・デリバティブを売買することがあります。当該商品のポジションを設定するため通常要求される当初預託証拠金により、高度のレバレッジが可能になります。その結果、契約価格の比較的わずかな値動きにより、当初証拠金として実際に預託された資金の額に比べて大きな利益または損失を生じることがあり、また預託証拠金を大幅に上回る損失となることがあります。

【カウンターパーティー・リスク】 ファンドは、契約の条件に関する解釈の相違(正当な根拠をもって主張されるものとは限りません。)または信用もしくは流動性の問題を理由に取引相手が条件に従って取引を決済しないリスクにさらされ、ファンドが損失を被ることになる場合があります。取引相手が債務不履行に陥らないとの保証はなく、ファンドが結果として取引に基づく損失を被らないとの保証もありません。

【投資ポートフォリオの流動性】 流動性は、適時に投資対象を売却できるかどうか副投資運用会社の能力に関係します。比較的流動性が低い証券の市場は、流動性が高い証券の市場に比べて価格変動が大きい傾向があり、比較的流動性が低い証券にファンドの資産を投資した場合、副投資運用会社は、その希望する価格で、かつ、希望する時に、ファンドの投資対象を処分できないことがあります。

その他留意事項

収益分配は管理会社が運用状況等を勘案のうえ、実施の可否や分配水準の決定を行います。ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。また、分配金はファンドの信託財産から支払われます。そのため、ファンドからの分配金の払い出しはファンドの純資産総額をその相当額減少させることとなりますので、分配金支払い後の1口当たり純資産価格を下落させる要因となります。

当資料はBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が投資家の皆様にファンドへのご理解を高めていただくために作成した販売用資料です。当資料は、信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に掲載されている数値・図表等は特に断りのない限り当資料作成日現在で入手可能なものに基づいております。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益の獲得を示唆ないし保証するものではありません。

投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象となりません。

※投資信託の運用による損益は、すべて投資家の皆様に帰属します。ファンドをお申込の際には、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず詳細をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

ニッポン・オフショア・ファンズ

新興国社債オープン

ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託(円建)

円ヘッジ毎月分配型クラスA/B、円ヘッジなし毎月分配型クラスA/B
円ヘッジ資産形成型クラスA/B、円ヘッジなし資産形成型クラスA/B

主な手数料情報

お申込手数料

お申込価格に、お申込口数、手数料率を乗じて得た額です。
手数料率はお申込口数に応じて下記のとおりです。

【クラスA】

お申込口数	お申込手数料
5億口以上10億口未満	1.1%(税抜1.00%)
10億口以上	0.825%(税抜0.75%)

※別に定める場合はこの限りではありません。

【クラスB】

お申込時点では、ありませんが、ご換金(買戻)時に、買戻手数料がかかります。ただし、管理会社から日本における販売会社に対してご購入金額の4.50%が支払われます。

ご換金(買戻)手数料

【クラスA】ありません。

【クラスB】お買付後の保有期間が7年未満の場合は、保有期間に応じて当初購入価格の4.5%~0.75%(日本の消費税および地方消費税はかかりません。)の条件付後払申込手数料(CDSCまたは「ご換金(買戻)手数料」ということがあります。)が徴収されます。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。

管理報酬等

日々の純資産総額に対して、**年率1.49%**(クラスA)または**年率2.00%**(クラスB)を乗じた額ならびに下記の受託報酬およびその他費用等がファンド資産から控除されます。

	【クラスA】(年率)	【クラスB】(年率)
管理報酬	0.85%	0.85%
代行協会員報酬	0.10%	0.10%
販売報酬	0.44%	0.23%
販売管理報酬	—	0.72%
管理事務代行報酬	0.05%	0.05%
保管報酬	0.05%	0.05%
上記合計	1.49%	2.00%
受託報酬	【クラスA】、【クラスB】ともに 0.01% (ただし最低年間報酬額は10,000米ドルとします。)	

※その他費用として、取引手数料やファンドの設立・開示に関する費用等(監査報酬、弁護士報酬、有価証券届出書・目論見書等の印刷費用を含みますが、これらに限られません。)を、ファンドより間接的にご負担いただいております。その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。

税金のお取扱い

※ 投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。

ファンドの主な関係法人

■ 管理会社:	BNYメロン・インターナショナル・マネジмент・リミテッド
■ 投資運用会社:	BNYメロン・インベストメント・マネジмент・ジャパン株式会社
■ 副投資運用会社:	インサイト・インベストメント・マネジмент(グローバル)リミテッド
■ 受託会社:	ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッド
■ 保管会社:	SMBC日興ルクセンブルク銀行株式会社
■ 管理事務代行会社:	SMBC日興ルクセンブルク銀行株式会社
■ 販売会社兼代行協会員:	SMBC日興証券株式会社
	登録番号 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号
	加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会